

自然災害時の就業対応について

台風21号のテレビ映像の生々しさは目に焼き付いているところです。最近は一連の台風が続き、経験したことのない大災害をもたらしています。さて、就業途上、就業中、帰宅途上で自然災害に直面した場合、皆さんはどういう判断をされるでしょうか。

センター安全就業基準の第7条2では、「…警報が発令されているときにおいて安全の確保を確認し就業しなければならない。」3では、「…安全が確保できない場合には自己責任において就業を中止しなければならない。」4では、「…やむを得ず就業を中止する場合は発注者、グループ就業の会員、必要に応じセンターに連絡…」と定められています。安全就業基準に沿った適切な判断をお願いいたします。自分の身は自分で守ることが原則です。



「請負・委任では指揮・命令は受けられません」

請負った仕事を自らの裁量で請負った仕事を完成または遂行するのが「請負・委任」業務です。一方「派遣業務」は、センター(派遣元)が発注者(派遣先)と労働者派遣契約を締結し、会員の皆さんを派遣先へ派遣し、会員の皆さんは発注者の指揮命令を受けて働きます。いずれの就業形態にでも、お互いに気心が知れるにつれ、契約外の仕事を頼まれたり、積極的に引受けたりという事例はありませんか? 請負・委任契約で対応しきれない、或いは契約内容の変更が必要と思われる場合は、必ず事務局担当者に相談ください。

第16回 いきいき

シルバーフェア

●全会員で
シルバーフェアを
盛上げましょう

11月17日(土)に市役所前六湛寺公園で《第16回いきいきシルバーフェア》を開催します。年に一度、市民や関係者の皆さんへの感謝祭として、おもてなしの企画を準備しています。(別紙チラシをご参照ください) 会員の皆さんも声を掛け合ってぜひ来場いただきますよう、お待ちしております。

(シルバーフェア実行委員会)

「チャリティー古本市」 出品物のご協力を!

センターの社会貢献活動の一環として昨年に引き続き開催します。販売代金は西宮市社会福祉協議会を通して全額寄付させていただきます。11月9日(金)までに総務課へ直接古本の持参をお願いします。詳しくは別紙案内を参照ください。

(社会参画推進委員会)



晩秋の 北播磨を訪ねて

「研修バスツアー」申込み受付のご案内

12月4日(火)に三木・西脇など晩秋の北播磨方面を訪ねます。今年も味わい深い地場の産品や歴史・文化に触れる盛りだくさんな内容になっています。バスの車中や昼食の席で、会員同士和気あいあいの1日を過ごしてください。定員120名ですので、参加ご希望の方は、早めにハガキで申し込んでください。詳しくは別紙の案内をご覧ください。(企画・広報委員会)

9月の 事業実績

※()は昨年比

- 会員数: 2,267人(+43人)
- 契約金額: 51,816千円(-1,812千円)
- 就業実人員: 1,487人(-40人)

センター 無事故 継続日数

- 就業中: 28日
 - 就業途上他: 20日
- (平成30年9月30日現在)



●安全委員会からのお知らせ●

■鳴尾南地区で「救命講習会」を実施！

「目の前で人が倒れた！それが大切な家族だったら、あなたは何かができますか？」をテーマに9月26日(水)に東鳴尾公民館にて救命講習会を行いました。心肺蘇生法(胸骨圧迫と人工呼吸)、AEDの取り扱いを学びました。救急車やAEDの手配を頼むこと、救急車到着までの人工呼吸、AEDの操作を行いました。16名の参加者からは「やってよかった」との声をいただき、意義のある講習会になりました。(安全委員 W)

■「就業事故ゼロ」へ、安全第一で就業を！

段差につまずいてケガ、作業台から降りる際にバランスを崩してケガなど、ケガはご本人が大変なのはもちろん、まわりにも影響が及びます。くれぐれも注意を払い、安全を意識して就業されますようお願いいたします。

(安全委員会)

「家事援助就業者・希望者交流会」

の開催のお知らせ

男性会員も、ぜひ参加してください

10月23日(火) 13時30分からセンター多目的室において「家事援助就業者・希望者交流会」を開催します。近年、高齢者のご家庭や独居の方からなど、様々な方々からご依頼があります。今回は家事援助に興味のある男性会員の皆さんにも参加していただけます。参加申込み、お問い合わせなどは事業課までお願いします。(事業推進委員会)

講習会報告

毛筆筆耕(楷書)

9月25日(火)、26日(水)に毛筆筆耕講習会が、



応募者8名(内欠席1名)と前年度からの継続受講者7名の計14名の参加で行われました。細やかな点やコツを教えていただき、とてもよかったと、受講者から感想をいただきました。受講された方のほとんどが毛筆筆耕の仕事希望されていますが、次のフォローアップ講習に進めたのは7名中2名だけという狭き門でした。(講習会グループ)

広田山荘
「市民観月会」開催



今年中秋の名月(24日)より早めの9月21日に、一般市民を含め31名の参加で開催されました。当日はあいにく小雨模様でしたが、室内ではすすきも用意され、名月を鑑賞しているかのような雰囲気の中で、美味しいお弁当を食しお酒も進みました。今回から新しく「カントリーギターバンド」による歌と演奏、参加者全員による懐かしいメロディーの合唱などで盛り上がり、大変喜んでいただきました。

(広田山荘グループ)

11月10日(土)

「秋の合同清掃」にご参加を！

今年も恒例の合同清掃ボランティアを開催することになりました。会員の皆さんのパワーを結集して、台風や秋雨前線を吹き飛ばし、素晴らしい秋空を取り戻したいと思います。今回は秋のイベントが集中し、日程調整がうまくいかず、市政ニュース配布日と重なりましたことをお詫びいたします。

なお、塩瀬・山口地区は例年通り、別日程で地域の清掃活動に参加予定です。

(社会参画推進委員会)

●子どもの見守りは、地域の大人達で

会員からの投稿

私は、広報紙配布時に登下校の子ども達に出会うと、笑顔で大きな声での声かけを心がけています。元気に応えてくれる子ども達もいますが、何の反応も示さない子もいます。この子ども達から返事が返ってくるまでねばり強く声かけを続けようとしています。私は地域の防犯活動委員をしていますが、定例会等で「シルバー人材センターの会員として就業中に、子ども達と挨拶するようにしている」とPRも兼ねて呼びかけています。

(瓦木地区 M会員)